

「議会のあり方」検討協議会第11回第1部会 協議概要

- 1 日 時 平成24年8月31日（金）10時00分から11時23分
- 2 会 場 議会棟 3階 第1委員会室
- 3 出席者 （委員）米持部会長、福谷副部会長、  
松坂委員、山浦委員、近藤委員、中村委員、岡田委員  
小川委員長、奥井副委員長  
（事務局）事務局長、事務局次長 他5人
- 4 傍聴者 （議員）川井議員、麻生議員、山田議員、宇留間議員  
（一般傍聴者）6人

5 協議事項及び協議結果

（1）第10回部会における協議概要等について

資料を配付し、了承を得た。

（2）千葉市議会議員の活動について

前回に引き続き、「優先協議事項」のうち議員報酬について協議を行い、結論を出すためには今後どのように理論構築すべきか委員から意見を聴取した。

社会保障を加味した時給で検討すべきという意見や国会法35条にあるように、局長級と比較して検討すべきなど様々に意見が分かれる中、議会改革と混同せずに現在の報酬額を基に適正な報酬額を検討するのか、行財政改革あるいは議会改革の視点から検討するのかという質問がなされ、部会長から議会改革と行財政改革両方の視点から「議員のあるべき姿」としての報酬を検討いただきたい旨の発言があった。

そこで、正副部会長から12月下旬までに5回程度という少ない開催回数で結論を出すためには部会で早い時期に学識経験者を交えた勉強会を開催してはいかかかという提案がなされ、主催者、講師、対象者、費用等について委員の意見聴取を行ったが、会派に持ち帰って検討したいという発言があり、次回再度協議することとなった。

また、三重県議会の手法により算出した千葉県議会議員の報酬額について資料作成の依頼があった。

（3）今後の開催日程について

次回の第12回は、第3回定例会中に開催することとなり、正副部会長にて日程が決定次第、部会員に通知することとなった。

（4）その他

部会長より、第3回定例会中に協議会及び経過報告会が開催される予定で委員長より部会の協議状況について報告するよう要請があったことを説明し、報告文の作成については正副部会長に一任することです承された。